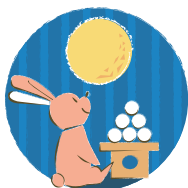


自治連だより川越



- 発行一川越市自治会連合会
- 事務局一川越市役所 地域づくり推進課内
川越市元町1-3-1 Tel 224-5705(直通)
- ホームページ <http://kawagoejichiren.com/>

主な記事

- 2面・市長から退職役員へ感謝状を贈呈
 - ・「緑の募金」の報告と御礼
 - ・メッセージ花火を打ち上げ!
 - ・ブルーベリーの苗木を配布
 - ・2支会に地域活動支援費を交付
- 3面・「犯人からの電話に出ない」振り込め詐欺対策を!
 - ・秋の全国交通安全運動
 - ・小江戸川越ハーフマラソン2017開催
 - ・第34回交通安全大会
- 4面・平成29年度第2回グリーン川越市民運動
 - ・河越流鏝馬の開催
 - ・地域で進める子どもと高齢者の交通安全推進事業
 - ・犬のファンは持ち帰りましょう!

栗原相談役ご逝去

ことしに入って突然栗原博司さんを病魔が襲い、2月から入退院を繰り返し、自治連会長としての各種会議・諸行事への出席もままならない状態になりました。このような体調不良の中で栗原さんは、5月25日の自治会連合会総会の退任挨拶だけは何としてもするんだという強い意志で無理を押して出席され、結びに「本当にありがとうございました」と三回も繰り返して深々と頭を下げました。その態度は、栗原さんを支えてくださった方々に対する感謝の気持ちに満ち溢れたものでした。

その栗原さんが4回目の入院中の7月6日に急逝されたのです。

栗原さんは、岸町一丁目自治会長を33年間、自治連第八支会長を29年間、自治連会長を10年間務めるなど、地元岸町1丁目はもとより、川越市の安全・安心の地域づくりに大きく貢献してくださいました。

栗原さんの葬儀(葬儀委員長・川合川越市長)は、7月12日(水)にやすらぎのさとにおいて行われ、多くの会葬者の皆様が最期のお別れに訪れました。

ここに、改めて栗原さんの残された多大のご功績に感謝するとともに、栗原さんのご冥福を心からお祈り申し上げます。



国土交通大臣に「要望書」を提出

近年、「異常気象」という言葉が通用しないほど、全国各地で自然災害が続発し、多くの尊い人命と貴重な財産が失われています。一昨年9月の関東・東北豪雨では、鬼怒川の堤防決壊によって家屋の倒壊、流失及び長期間にわたる広範囲の浸水被害が発生したことは、記憶に新しいところです。川越市に目を転じると、南古谷支会、古谷支会の近くを流れる荒川に架かるJR川越線橋梁の堤防が未整備になっており、河川の氾濫や堤防の決壊が発生した場合には、沿川下流域の都市を含めた甚大な災害を引き起こす可能性が大と言わなければなりません。

そこで、川越市自治会連合会は、平成29年7月21日(金)、荻野自治連会長より石井国土交通大臣に、「荒川堤防かさ上げ及びJR川越線橋梁架替に関する要望書」を提出しました。要望書では、平成28年3月に策定・公表された「荒川水系河川整備計画(大臣管理区間)」において位置づけられている、JR川越線橋梁の架替の一日も早い事業化を強く要望しました。要望書は、自治連22支会長の連名によるものです。



石井国土交通大臣に荻野会長が要望の趣旨を説明



市長から退任役員へ感謝状を贈呈

7月4日（火）、川越市役所市長室において、自治会連合会退任役員への感謝状贈呈式が行われました。福岡繁治前常任理事（第7支会長）の永きにわたる功績に対し、川合市長から感謝状が贈呈されました。

福岡氏は平成21年に第7支会副支会長、平成22年に第7支会長に就任され、本年4月に退任されるまでの8年間にわたり、自治会連合会の活動に大いに尽力されました。長い間大変お疲れさまでした。



「緑の募金」の報告と御礼

皆様のご厚意により、平成29年度緑の募金は841万6,430円に達しました。募金は、7月28日（金）に（公社）埼玉県緑化推進委員会へお届けしました。

（公社）埼玉県緑化推進委員会からは、募金額の一定割合が川越市に緑化事業等交付金として交付されます。交付金は、公共施設の植栽や緑のカーテン事業等の緑化推進事業に活用されます。自治会館等の緑化を希望する場合は、下記までお問い合わせください。

川越市環境政策課 みどりの担当 電話 224-5866



伊佐沼大会ならではの「水中花火」

メッセージ花火を打ち上げ!

雨が心配された8月26日（土）、伊佐沼公園で開催された第27回小江戸川越花火大会において、川越市自治会連合会としてメッセージ花火を打ち上げました。

花火の打ち上げと同時に「自治会に加入しましょう!」、「一緒に明るく住みよいまちづくりをするために、あなたも自治会に加入しましょう!」とのメッセージが読み上げられ、自治会活動をPRするとともに、自治会への加入促進を図りました。

ブルーベリーの苗木を配布

自治会連合会では、下記のイベントでブルーベリーの苗木配布を実施します。皆様お誘い合わせの上、ぜひ会場にお越しください。

なお、昨年度まで実施した「産業フェスタ」における苗木配布は、今年度は行いませんのでご注意ください。

健康まつり

日時：10月29日（日）
午前11時から

会場：ウエスタ川越

配布本数：100本（1家族1本）

農業ふれあいセンターまつり

日時：11月18日（土）
開会式終了後

会場：川越市農業ふれあいセンター

配布本数：100本（1家族1本）



昨年の健康まつりにおける苗木配布

2支会に地域活動支援費を交付

自治会連合会では、各地域の連帯意識の高揚を図るため、各支会が実施する事業を支援しています。

今年度は、次の2支会が実施する事業に地域活動支援費を交付することに決定しました。

第8支会 防犯カメラを設置する事業

地域自主防犯活動の一環として、小学生の通学路に防犯カメラを設置し、不審者の横行を監視し、犯罪の抑止を図る。

高階支会 新河岸駅記念行事

祝い神輿、居囃子連、高階・砂・高階西中学校の演舞、民謡などの行事を支援する。

「犯人からの電話に出ない」振り込め詐欺対策を!

川越市内における振り込め詐欺被害は、平成29年当初から9月15日までに25件発生しており、さらに、金融機関等で被害が未然に防止された件数は、55件となっています。未だに振り込め詐欺被害は後を絶たず、市民の皆様が脅威にさらされている現状を一日でも早く解消するため、このたび、川越市長、川越警察署長の連名による「振り込め詐欺撲滅に向けたメッセージ」を市民の皆様へ回覧しました。



川合市長・山本署長による署名式

振り込め詐欺は、留守番電話やナンバーディスプレイ、通話録音機能や迷惑電話フィルターサービス等を活用することにより、犯人と会話することなく撃退することができます。こうした機能は最新の固定電話機に備わっているほか、既存の固定電話機に装置を接続することでも活用することができます。

現在、市と警察が連携して振り込め詐欺被害防止の対策に取り組んでいますが、「自分は大丈夫」と油断することなく、「犯人からの電話に出ない」振り込め詐欺対策をお願いします。

秋の全国交通安全運動

川越市自治会連合会では、市・川越警察署・関係機関・団体と協力し、9月21日(木)～9月30日(土)に、秋の全国交通安全運動を実施しました。運動は、市民の皆様へ交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に行いました。

本市の交通事故の発生状況ですが、交通死亡事故は9月21日現在既に5件発生しており、依然として厳しい状況にあります。このうち1件は、夕暮れ時の交差点で自転車の高齢者とトラックが関係する事故でした。

これからの時期は夕暮れが早くなってきますので、夜間外出時は、反射材と明るい洋服を着用していただきますようお願いします。また、自転車については、ライトがしっかりと点灯するかなど、定期的な点検や整備もお願いします。

小江戸川越ハーフマラソン2017開催

11月26日(日)、「小江戸川越ハーフマラソン2017」が開催されます。選手申込みについては既に終了していますが、ハーフ、10km、Fun Run(約4km)の3種目に、全国各地からお申し込みをいただきました。当日は約1万人のランナーが、小江戸川越を駆け抜けます。

ゲストランナーは、実業団のワコールで活躍された、湯田友美さんで、ハーフの部に出場予定です。

スタート・フィニッシュ地点は、川越水上公園です(Fun Runは川越市役所前)。沿道でランナーへの熱いご声援をお願いします。

なお、大会当日は、コース付近を中心に、川越市内各所の広範囲で交通規制が実施されます。詳しい規制区域・時間については、10月25日発行の広報川越や市内各公共施設にて配布する交通規制図をご覧ください。規制区域周辺の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。



第34回交通安全大会

9月16日(土)、やまぶき会館中ホールにおいて、第34回交通安全大会が開催されました。第1部の式典では、開会のことば、交通事故犠牲者に対する黙とうに続き、交通安全優良団体、交通安全功労者、優良運転手に対する表彰式がありました。

続いて、川越交通安全協会小沼会長と川越警察署の山本署長の主催者あいさつ、川合川越市長をはじめとする来賓祝辞がありました。そして大会宣言が採択されました。

第2部のアトラクションでは、「栗山雄路歌謡ショウ」が行われ、最後の第3部では交通安全福引大会があり、自治会連合会からも多くの方々が登場し、大盛況のうちに大会は終了しました。

平成29年度第2回クリーン川越市民運動

10月29日(日)は、ごみゼロ運動の日です。

ごみゼロ運動は、昭和58年より続いている市内一斉清掃のイベントです。目的は、道路や公園、河川等の公共の場に散乱しているごみや空き缶を拾って片付けるなど、美化清掃活動を体験する中で、ごみを投げ捨てない心を育て、ごみの落ちていないまちにしていくことです。市民の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。なお、実施に当たっては、家庭ゴミを出さないなどルールを守って実施してください。

雨天などでの中止の決定は、各自治会の判断となりますので、各自治会へご確認ください。

台風などの災害が予想され全市一斉で中止となる場合は、前日までに川越市ホームページでご案内します。また、資源循環推進課の電話ガイダンスを行います。その際は翌週11月5日(日)に延期となります。

事務局：川越市資源循環推進課減量リサイクル推進担当 電話：049-239-6267

河越流鏝馬の開催

河越流鏝馬は、国指定史跡河越館跡の活用事業として平成23年度から開催しており、今年度で7回目の開催となります。

会場の河越館跡は、鎌倉時代に活躍した中世武士河越氏の館跡です。当時の武士たちは、戦いに備え日々武芸の鍛錬をしていました。馬を馳せつつ弓矢で的を射る流鏝馬も、こうした武芸の一つで、犬追物・笠懸とあわせ騎射三物といわれています。

この催しは、鎌倉時代行われていた流鏝馬の様子を再現しようとするものです。皆様にぜひご覧いただき、遠い川越の歴史に思いを馳せていただければ幸いです。

○事業内容

日時：平成29年11月18日(土)

※雨天決行、荒天中止

民俗芸能 12:00～13:30

出陣式 13:00～13:30

流鏝馬行事 13:30～15:30

場所：国指定史跡河越館跡

(川越市上戸192-2ほか)

最寄駅 東武東上線霞ヶ関駅

※公共交通機関をご利用ください。

主催：河越流鏝馬実行委員会

演武：倭式騎馬會



昨年の河越流鏝馬

地域で進める子どもと高齢者の交通安全推進事業



昨年の交通安全教室

11月13日(月)、名細小学校において、プロのスタントマンによる交通事故を再現した演技を行う、交通安全教室を開催します。

この事業は、交通事故の恐ろしさを伝える事業として大変好評で、一昨年度から実施しており、今回で3回目の開催になります。

当日は、名細小学校の児童、名細中学校の生徒、保護者、地元自治会、各種団体関係者など、多くの方に見学していただく予定です。

犬のフンは持ち帰りましょう!

市内では、一部の飼い主によって犬のフンが放置される事態が発生しています。

犬のフンの放置は、多くの人々が不快な思いをするだけでなく、衛生面でも問題があります。快適なまちにするために、飼い主のマナーを守りましょう。

自治会連合会では、犬のフンの持ち帰りの啓発看板を作製し、1枚300円で販売しています。ぜひご活用ください。



255mm×365mm